

ROTARY CLUB OF NODA

野田ロータリークラブ週報

第3028回例会 (4月18日)

第3021号 2022.4.25 発行

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(樺のホール)
〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055



会 長:岡 安 誠 人
会長エクト:浅 野 泰 泉
副 会 長:三 浦 直 哉
幹 事:中 村 政 道
副 幹 事:森 下 芳 夫
■発行責任者:梶 原 宏 氏

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

地区:「Love Other Spirit 繋ごう次世代へ夢ある未来へ向けて」 野田:「ロータリーを繋いでいこう」

2021-2022年度 ロータリーのテーマ

会 長 挨 拶



岡安 誠人 会長

昨年12月20日東武ホテルにての次年度役員・委員長発表例会以来の食事つきリアル例会開催となりました。本年度は7月26日のガバナー公式訪問例会の後8月と9月を休会していますので二度目の長期休暇明けという感じでしょうか。この間クラブでは3月14日・3月28日・4月11日と3回のオンライン例会を開催。4月2日の14グループ会員基盤向上セミナー並びに合同例会はリアル

で開催されております。オンライン例会につきましては皆様のご感想はいかがでしょうか。是非お聞かせくださいませ。

新型コロナウイルスの影響を受けたこの3年間に富山年度は開催例会数30回、栗林年度は27回、本年度は7月5日の初例会より本日までで21回目(オンライン例会3回を含む)。残り9回できると30回です。それ以前、例年の例会数は40回前後です。10回くらい少ないですね。特にこの2年、夜間例会はゼロ開催です。会員親睦旅行も3年間無しです。正にコロナ禍です。

去る4月8日に野田市観光協会正副会長会議が開催され夏の風物詩「野田夏まつり躍り七夕」開催延期を決めました。現在イベントの人数制限はありませんが、プロ野球、サッカー、テニス、ゴルフトーナメントにしてもスタジアムなどで開催。コンサート、ライブなどもたとえ野外であっても料金を払いチケットを持っている方々が観客となります。ワクチン証明書の提示を求めたり名簿の作成も可能です。一方、野田の七夕のようなイベントにおいてその様なことはできないでしょう。道路・駐車場・神社境内地などを会場として設営しておりま



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

すのでそこに通じている路地やマンション前に人員を配置して体温チェック・手指の消毒等々現実的ではありません。残念ながら来年以降に開催できることを祈ります。

最近朝のテレビ放送でアメリカのスポーツシーンをよく見かけます。観客の姿も映し出されますが誰ひとりとしてマスクをしていません。NOマスクで大盛り上がりです。集団免疫を獲得したんじゃないか等の説も出ています。確かに新規感染者数は以前の数字と違います。対極の感じがしますが中国上海市のシーンも毎日報道されています。「中国共産党の指導と社会主義制度の顕著な優位性」でどこまでもゼロコロナで押し通す模様です。

本日はコロナ禍への恨み節でした。

第3028回例会

点	鐘	岡安 誠人 会長
司	会	染谷 康雄 会員
ソ	ン	グ 我等の生業

御誕生祝い

宇山	嘉一	会員	(1月 5日)
三野	輪芳	会員	(1月12日)
山下	和子	会員	(2月 3日)
石山	隆一	会員	(2月 4日)
茂木	七郎	会員	(2月20日)
仲長	孝	会員	(3月13日)
染谷	康雄	会員	(3月27日)
深井	弘行	会員	(4月 3日)
染谷	肇	会員	(4月15日)
浅野	泰泉	会員	(4月27日)



御結婚祝い

加藤	栄作	会員	(1月 1日)
石山	隆一	会員	(1月11日)
岡安	誠人	会員	(1月15日)
富山	好夫	会員	(1月21日)
大塚	賢治	会員	(2月 2日)
天野	克美	会員	(2月10日)
仲長	孝	会員	(2月17日)
茂木	七郎	会員	(3月 2日)
染谷	康雄	会員	(3月25日)



出席 今回分(4月18日分)
会員56名中38名出席(67.85%)

ニコニコボックス

鈴木 康夫 会員

長女がコロナ禍で色々なやんだ結果、看護師の国家試験合格し、埼玉の病院に就職が決まりました。

細谷 智之 会員

第14グループゴルフコンペで優勝させていただきました。今期1勝目です。

宇山 嘉一 会員

誕生祝いありがとうございます。

三野輪芳幸 会員

誕生祝いありがとうございます。

山下 和子 会員
誕生祝いありがとうございます。

石山 隆一 会員
誕生祝いありがとうございます。

茂木七郎治 会員
誕生祝いありがとうございます。

仲長 孝 会員
誕生祝いありがとうございます。

染谷 康雄 会員
誕生祝いありがとうございます。

深井 弘行 会員
誕生祝いありがとうございます。

染谷 肇 会員
誕生祝いありがとうございます。

浅野 泰泉 会員
誕生祝いありがとうございます。

加藤 栄作 会員
結婚祝いありがとうございます。

石山 隆一 会員
結婚祝いありがとうございます。

岡安 誠人 会員
結婚祝いありがとうございます。

富山 好夫 会員
結婚祝いありがとうございます。

大塚 賢治 会員
結婚祝いありがとうございます。

天野 克美 会員
結婚祝いありがとうございます。

仲長 孝 会員
結婚祝いありがとうございます。

茂木七郎治 会員
結婚祝いありがとうございます。

染谷 康雄 会員
結婚祝いありがとうございます。

早退 2名

幹事報告

中村 政道 幹事



1. 本日から、昨年12月13日以来となる例会場での例会が4ヵ月ぶりに解禁となりました。皆様、来週からも新型コロナウイルス感染症対策には十分に気を付けてご出席をお願いいたします。例会時にはマスクの着用、入室の際の検温、アルコール消毒にご協力ください。前の席から順にご着席いただき、食事の時間は黙食のご協力をお願いいたします。当面の間、コロナ関連を理由に欠席される場合は、前後2週間以内に申し出ていただくことにより出席として取り扱いいたします。該当される方は事務局までご連絡ください。
2. 4月11日理事会にて、千葉銀行野田支店長異動による会員の交代があり、櫻井会員がご栄転のため退会され、新たに千葉銀行野田支店長となられた福田健二郎様が入会承認されました。クラブ細則第10条第4節により今後7日間異議の申し立てを受け付けます。ご意義のある方は書面にて申し立てをお願いいたします。

◎副幹事報告

森下 芳夫 副幹事



地区研修協議会が4月29日に開催されます。

委員会報告

ロータリー財団委員会
大澤 康人 副委員長

留学生からの報告

なでしこチャリティー報告



グローバル補助金奨学生の古賀怜衣さんより活動報告書が届いています。皆様ご覧ください。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

卓話

ロータリー情報委員会
栗林 徹 委員長



住民監査請求について

とんとんみずき橋に係る修補等請求訴訟

- (1) 不当な財務会計上の行為の事実
訴訟費用として13,862,000円の支払いの事実
- (2) 不当とする理由
不実の答弁によって議会の議決を得たことは不当
地方自治法により、地方公共団体が当事者となる
訴えの提起については、議会の議決が必要。
- (3) 野田市が被った損害
野田市長、が本件支出行為によって不当に支出し
た金額は13,862,000円であるが、既にその多くが支
出行為から1年の期間が経過していることから、そ
れを除いた金2,247,000円が対象損害額。
- (4) 求める措置
野田市監査委員は、野田市長に対して野田市が
被った損害金2,247,000円を補填するため必要な
措置を講ずることを勧告せよ。部局としては自然経
済推進部。

とんとんみずき橋(木橋)について

日本住宅公団→独立行政法人都市再生機構
(UR)が野田市山崎地区の土地区画整理事業の
なかで建築。木材の持つ特性「人にやさしい」「環
境(地球)に優しい」ことから、またみずきの街のシン
ボルとして計画され平成10年3月に完成。総工費約
5億7000万円、野田市には平成14年10月に移管された。

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓話・行事	月 日	卓話・行事
4月25日(月)	卓話 奉仕プロジェクト委員会	5月23日(月)	卓話 福田健二郎会員(新入会員自己紹介)
5月 9日(月)	卓話 田中洋成会員(新入会員自己紹介)	5月30日(月)	卓話 深井弘行会員
5月16日(月)	卓話 青少年奉仕委員会・俳句の会		

使用材料

主要構造部材は西アフリカ産ボンゴシ。耐久性
が非常に高い。当初、野田市はメンテナンスフリーと
の説明を受けた。平成11年9月に愛媛県で同じボン
ゴシ材を使った橋が落橋事故を起こしたが、原因
は当時不明のまま、後にサルノコシカケキンによる
ものと判明。平成12年3月に群馬県猿橋のボンゴシ
を使用した際には防腐処理がなされていたが、とん
とんみずき橋にはなされていない。平成12年4
月野田市に点検マニュアルの説明が行われた。マ
ニュアル作成は野田市が求めた。この時点で、UR
側はボンゴシ材はメンテナンスフリーではなく、月1回
の目視による点検、及び年1回の定期点検と5年ご
との補修、10年ごとの塗り替えが必要とマニュアル
に記載していた。

野田市の対応

野田市は橋の引継ぎ前にURによるマニュアルに
基づく総点検を依頼したのに対し、URは設計者に
依頼し、総点検が必要かどうか意見を聞き、必要で
あれば3者立会いのもと実施したいと考えている
が、一旦持ち帰りたいと回答。その後、何らの報告
なし。野田市はURからの管理移管後、月1回の目
視による点検、平成18年度に目視、打診、貫入試験
を実施、平成19年1月、専門家による精密点検、2月
にUR側から一部床板の腐食や主桁等に腐朽菌
の付着が見られるが、今のところ構造的には問題
がないとの見解。平成19年度に修繕工事、塗装工
事を実施。平成21年度には目視、打診、貫入試験
を実施したが各所で腐朽菌の進行が確認された
ため、専門家による精密検査を受け、平成 22年9月
通行止めとする。その後撤去。撤去費用等約2,800
万円。野田市はUR側に建て替えを求め裁判を起
こす。和解勧告を受け和解金として1,700万円の支
払いを受ける。

監査請求人の不当と思料する理由

点検マニュアルが年1回程度定期点検を求めて
いるところ、市は管理引継ぎから4年間全くこれを行
っていない事実があるにも関わらず説明がなされ
ていない。訴訟の勝敗を分ける重要な要素であり、
訴訟の提起について、議会の議決における重要
な判断材料を示さないまま議決を得たことは、不
当なものである。